**お風呂の蛇口から水が出にくい原因とは？**

お風呂に入ろうと蛇口をひねったら、水の出が悪くなっていたことがある方は少なくないのではないでしょうか。

原因は耐用年数の超過による劣化や、故障が考えられ、また蛇口の種類によって違いがあります。

どのような種類の蛇口を使用しているか、自宅の浴室を確認して対応しましょう。

**2ハンドル混合水栓**

水が出るハンドルとお湯が出るハンドルが、分かれているタイプの蛇口です。

古いタイプに思えますが、賃貸ではまだ多く使用されています。

温度の調節を、水とお湯のハンドルをひねり調節しなくてはいけません。

ですが給湯器で温度調節ができるものは、お湯のハンドルを捻るだけで適温で使用できます。

バルブで、シャワーを使用するかカランを使用するか切り替えられます。

このタイプで水が出にくくなってしまったとき、考えられる原因はバルブ不良とパッキン不良です。

バルブ不良になると、きちんと開閉ができずに水が出せない状態になります。

また切り替えバルブが故障すると、シャワーとカランの切り替えが正常に行えなくなり、水が出にくくなってしまいます。

一時停止の機能が、切り替えバルブに搭載されているものでは、稀に内部で不調が発生し、機能部が動かず一時停止になったままになる場合もあるでしょう。

**シングルレバー混合水栓**

レバーを左右に動かし温度を調節するタイプの、シングウルレバー混合水栓は浴室ではあまり見かけないです。

台所の蛇口でよくあるタイプのこの蛇口は、少しレバーが動くだけで温度が変わってしまうため、浴室で使用するには向いていないと考えられます。

シングルレバー混合水栓はカートリッジというパーツで、水の出し止めや、温度の調節をしています。

このパーツはレバーハンドルの下に位置しており、カートリッジが故障するとお湯の出が悪くなります。

またレバーが破損した場合にも、カートリッジと接続せず機能しません。

**サーモスタット混合水栓**

新しい賃貸で見かけるようになったサーモスタット混合水栓は、スタイリッシュな見た目で人気が高いです。

温度調節をするハンドルと、水の出し止めするハンドルが分かれており、温度調節が手元でやりやすいです。

サーモスタット混合水栓は、開閉バルブはハンドルに内蔵されており、開閉バルブユニット不良を起こすと、水の出が悪くなります。

また温度調節バルブユニットもハンドルに内蔵されており、不良を起こすと温度にムラが出るなど、正常に作動しません。

これにより給湯器が正常に作動しなくなり、水しか出ないという故障につながります。

**蛇口本体の故障**

水の出が悪くなる原因は水栓によるものだけではありません。

蛇口本体の不良による故障も考えられます。

まずストレーナーという、水に混ざったゴミを受け止める部分の詰まりによって、水の出が悪くなってしまいます。

これはすべての蛇口に搭載されているものではないです。

水道管内のサビやゴミを受け止めるストレーナーが詰まってしまうと、水の出が悪くなるだけでなく、給湯器が正常に作動しなくなる可能性があります。

またスパウトという、水が出てくるパイプが詰まると水の出が悪くなります。

スパウトの故障で水の出が悪くなることは稀で、スパウト先端の整流キャップが詰まることで不良が発生します。

整流キャップはスパウトの吐水口にあり、主にサーモスタット混合水栓に取り付けられています。

蛇口本体の不良は、主にストレーナーや吐水口の詰まりによって起こります。

またすべての蛇口に共通しているわけではありませんが、止水栓が閉まって故障していると、水が出ないというトラブルが発生します。

止水栓がある蛇口を使用している場合は、まず止水栓が開いているか確認してください。

**その他の原因**

蛇口や水栓に異常が見られないのに、水の出が悪くお湯が出ない場合は、給湯器や減圧弁の故障が考えられます。

給湯器の故障は、経年劣化や、地震や台風などの自然災害が原因で起こります。

故障ではなく、給湯器のコンセントが抜けて、止水バルブが閉まっている場合もあるので確認しておきましょう。

また給湯器まわりにある水道管に取り付けてある、減圧弁が故障していると、正常に給水ができなくなります。

稀に屋外の止水栓が不具合を起こしている場合があります。

この止水栓は元栓と言われるところで、ここに不具合が発生すると、お風呂だけでなく、家全体の水場に不調が出るため、すぐ不具合に気づくでしょう。

**自力で修理交換は可能なのか**

蛇口のタイプによって、どのような不具合が発生しているかわかっても、専門知識がないと修理交換は難しいでしょう。

無理をせず、水道業者に連絡することをおすすめします。

**髪の毛の詰まりを見つけた場合**

髪の毛は毎日生え変わるため、浴室の排水溝に流れていきやすいです。

これを放置すると、排水溝が詰まってしまうため、ゴミ受けを設置するといいでしょう。

もし詰まってしまったときは、パイプクリーナーや、重曹を使用して詰まりを解消してください。

わかやま水道職人は和歌山市、田辺市、橋本市、紀の川市、海南市、岩出市など和歌山県全般で水回りのトラブルを解決している水回りのプロです。

トイレや浴室や洗面所、キッチンでのつまりをはじめ、水回りのトラブルでお困りの際には、ぜひ気軽にわかやま水道職人にお問い合わせください。